

千葉市議会議員 (稲毛区選出)

小松崎  
ふみよし

政策ジャーナル  
Journal



行動派宣言

THE WINTER 2010 ISSUE  
Of KOMATSUZAKI, FUMIYOSHI

みなさんの広い意見を募集しております

Challenge For Advance! Vol.25

若さ情熱! 地域密着!



いよいよ

尖閣諸島問題に端を発する外交の迷走により、国の根幹が揺るぎ、千葉市でも民主党のバラマキ政策で、結局子ども手当等市の負担が増える見込みで、ますます財政が硬直化します。

その影響は市の将来への投資を妨げることに繋がります。平成二十七年から財政は好転しますが、一方で上級事務職員の採用が増えています。採用を控え、その分冠水対策等の生活に身近な施策や、カットされている市民サービスに充てるべきです。

先輩・同僚議員のご配慮でほぼ毎回一般質問を行い多くの要望・提案を行い、成果を得ることが出来ましたが、4年の任期で最後の機会でした、財源に対する提案も行っていません。

ご意見ご要望をお待ちしております。

## 平成22年第4回定例会一般質問の報告 平成22年12月13日

### 1. 財政力と市債と財源について

#### 質問

- ・市長は平成何年頃に財政は好転すると思うか?
- ・市債発行額、生活保護費の市負担分、国民健康保険特別会計の法定外繰り入れ金額、両病院の事業会計の繰り入れ金額、人件費の過去10年の変遷は?
- ・自民党和歌山県議団が遊興に対する課税導入の勉強会は?

#### 回答

義務的経費公債費と債務負担行為償還額のピークが平成27年と見込まれる、その後良くなると期待している。(財政・繰入額は表1参照)

#### ズバリ! 結論

平成27年を過ぎ財政が好転するのであれば、市の仕事は保育園・給食調理等を民間に委託すれば対応できる。職員の自然減もあり、採用を平成33年頃まで抑制すべき。本市幹部来賓の挨拶にも財政危機の言い訳ばかりでなく、目途を立て平成33年までの我慢等の話を付け加えてすべき。パチンコにも課税導入をすべく、国への要望を検討して欲しい。

表1市の財政状況と動かせない支出(国保と病院は制度改変の都合上年度を動かしてあります。)

項目	10年前(平成12年)	3年前(平成19年)	昨年度(平成21年)
予算	3342億円	3573億円	3350億円
市税収入	1691億円	1778億円	1770億円
一般会計市債発行額	490億円	700億円	430億円

国の制度で決まっているもの、市立病院は不採算科目も診療すべきなので以下の通り

生活保護市負担決算額	27億円	48億円	58億円
国民健康保険事業法定外繰入れ額	33億円	46億円(平成18年)	40億円(平成20年)
病院事業繰入れ額	34億円	44億円(平成18年)	40億円(平成20年)
現状動かせない額の合計	94億円	138億円	148億円

給与費決算総額	784億円	760億円	730億円
上級事務職採用数	23人	46人	58人

\*給与費総額は減っているのに上級事務職採用は増えている、採用を抑制し民間委託を増やすべき。

### 2. 老朽化中高層住宅の建て替え支援と法定外道路について

#### 質問A

老朽化中高層分譲住宅建て替えに対して市長の見解は?平成11年の建築基準法改正で、第43条の但し書き取扱変更に伴う老朽化戸建て住宅の再建築の取扱は?

#### 回答

中高層住宅建て替えは重要分譲マンション再生合意形成支援制度を創設、今後も支援する。一定の条件の下で再建築に対する既存の権利が損なわれないような緩和措置などを検討。金融機関には聞いていない。千葉県の「高度地区指定に関するガイドライン」、他市先例によって策定。真砂では緩和策が不明、地区計画が条件では時間的に困難で反対との意見。

#### ズバリ! 結論

市長は現在も建て替えに前向き、税源涵養の為にも建て替えは有益、コストの低い埋め立て地のようなもの。調査費用支援も検討して欲しい。

#### 質問B

平成11年の建築基準法の改正で、法第43条但し書きの取り扱いが変更されたことに伴う、老朽化した戸建て住宅の再建築の取扱いは?

#### 回答

法改正前は建築主事が安全を判断し許可。建築審査事務の民間開放により通路幅員等基準により戸建て住宅の再建築は市長が認め場合に建築審査会の同意で許可。

#### ズバリ! 結論

再建築は幅員等不足でも最低限の条件が揃えば建築審査会を経て許可になるが、担保価値が下がり融資の対象にならない、再建築の場合は新築より大幅に建築審査会の料金の引き下げるべき。隅切りも入り口の住民の賛同を得るのが難しい、国に条件緩和を要望して欲しい。

### 3. 交差点の渋滞緩和について

#### 質問

5年着手する又事業中の右折レーンを設置する予定の交差点は何箇所有り、穴川橋町線、宮野木大橋北側の交差点改良事業はいつごろ工の予定か？

#### 回答

10箇所。宮野木大橋北側の交差点は平成 25 年度着工予定。

#### ズバリ！ 結論

坂を下った所は渋滞していると危険、バス路線の要望も有る、山王町 8 号線・作草部 2 6 号線も併せて整備を進めて欲しい。財政上解決困難なら、大幅にコスト低減出来るみなし右折レーンも検討すべき。



↑ 稲毛地区の冠水問題は、この草野水路の水門より、排水容量が足りないことが原因、機能向上が必要です。

#### 草野地区の危険な「魔の道路」

自動車がすれ違うのが困難で歩行者も危険にさらされています。↓



### 4. 冠水対策について

#### 質問

9月8日の集中豪雨被害の稲毛小学校での説明会で尋ねられた、草野排水機場の水門の数は？当日草野排水機場の水門の取り扱いは適切に行われていたのか？宇那谷調整池の今後の整備予定は？

#### 回答

水門は 2 門で水門は当日開放しており適切な操作だった。宇那谷調整池の貯留量の増大を図る。

#### ズバリ！ 結論

大きな被害は水門の操作ミスというデマまで流れた、しかし床上下浸水は重く受け止めるべき、校庭などを利用した貯水池、バイパス水路を作るべき。スポーツセンター前等はバス路線もの寸断された、所管の国道事務所に対策を要望して欲しい、もっと道路冠水にも対応範囲を広げるべき。宇那谷調整池の機能を最大限活用して欲しい。

### 5. 学校教育と防犯について

#### 質問

新学習指導要領の主な改善内容の一つの道徳教育の充実は現在先行実施されているが、教員に戸惑いはないのか？本市の市立学校での外部侵入者による侵入及び、被害の状況は？

#### 回答

教員に戸惑いはない、侵入が 515 件ガラス破損や備品盗難が 60 件。

#### ズバリ！ 結論

尋常小学校の教科書は良かった。社会福祉協議会の挨拶運動は素晴らしい。更なる礼儀作法の学習は重要。

平成 19 年度に防犯カメラシステムを設置した 3 6 校の設置前と後の侵入件数は減少、設置されていない 1 3 6 校について、犯罪抑止に大きな期待の持てるシステム。犯罪発生率の高い地区から順に早急に設置されるよう強く要望。

### 6. 稲毛区の諸問題について

#### ▶ (1) 草野の狭隘道路について

##### 質問

磯辺・茂呂町線の進捗状況は？

回答 園生町交差点から国道 16 号までの間 8 %の進捗率。

##### ズバリ！ 結論

財政上理解するが、園生町 111 号線（草野地区ワンズモール〜ヴィルフォーレ）周辺の道が狭く危険、待避所を増設して欲しい。

#### ▶ (2) 園生貝塚について

##### 質問

園生貝塚は都市計画の決定の中止から、現在はどうなっているか？

回答 公園としての整備計画は中止になっている。

##### ズバリ！ 結論

貝塚発掘地点から離れた一部を急増した市民の憩いの場として、取得せずとも市民緑地のような形で活用して欲しい。

### 7. 市長のマニフェストについて

#### ▶ (1) 決裁手順の簡略化について

##### 質問

合議事項を行う場合、公金の支出や行政処分の執行の審査機能はどのように確保し、また現在の進捗状況は？

##### 回答

事後的関与で代替可能なもの手続きが重複しているもの。47 項目中を見直す予定で、13 項目を見直し完了。

##### ズバリ！ 結論

はんこを減らすのはいいが、中間関与者の削減には注意が必要。

#### ▶ (2) 雑紙回収に特化した紙ごみ対策について

##### 質問

集団回収は、「焼却ごみ 1 / 3 削減」に大いに貢献、雑がみが積極的に資源化されるかが、ポイントになる、保管庫等の地域団体への支援実績及び今後の支援は？

##### 回答

保管庫 1 2 2 棟を貸与、今年度は 1 0 棟を予定、リヤカー、台車、保護ネット等も支援。

##### ズバリ！ 結論

予算は削減されたが、市の集団化集奨励補助金を時間を選ばない、便利な保管庫へ活用出来るような施策を行って欲しい。

#### ▶ (3) 頑張る商店街を強力に支援について

##### 質問

今後の方向性を検討する為の研鑽はどのように行っているのか？

回答 国等が開催するフォーラムで先進事例を収集。

##### ズバリ！ 結論

日々の買い物に困る全国で約 6 0 0 万人の買い物弱者へ経済産業省の研究会は支援策を提言、商店街を支援しながらの策を選び取り組んで欲しい。

#### その他

▶ (4) 介護人材を確保するため市独自の対策

▶ (5) 公共交通対策

▶ (6) 稲毛の海を活用した街づくり

等についても質問し、更なる充実を要望しました。

### 小松崎ふみよしプロフィール

昭和 45 年 (1970) 4 月 30 日生まれ  
稲毛幼稚園卒園 (現在、評議員)  
千葉市立山王小学校卒業  
千葉市立橋中学校卒業  
千葉県立千葉北高等学校卒業  
(現在 同窓会副会長)

法政大学法学部法律学科卒業  
(現在校友会千葉中央支部常任幹事)  
衆議院議員うすい日出男秘書 10 年  
公設第一秘書にて退職  
千葉市議会議員 (稲毛区選出) 当選  
保健福祉常任副委員長  
自民党千葉支連青年部長・稲毛区支部長

千葉市第 37 地区町内自治会連絡  
協議会顧問 (山王中学校区)  
千葉市少年軟式野球協会顧問  
稲毛区少年軟式野球連盟顧問  
山王 F C 会長、総武リーグ顧問  
千葉市廃棄物減量等推進審議会委員  
千葉市都市計画審議会委員等

### 事務所

〒263-0002 千葉市稲毛区山王町 112-1  
電話：043-424-0001 FAX：043-421-6667  
E-mail：fumi-yoshi@joy.hi-ho.ne.jp

事務所開設時間 【月・水】  
10：00-12：00 13：00-16：00  
(不在時は小松崎本人の携帯に転送されます)

お問い合わせ・ご意見をお待ちしております